

令和4年丹波篠山市政10大ニュース

- Ⅰ 丹波篠山市気候非常事態宣言（1月）
丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言へ（12月）
- Ⅰ 農工団地篠山中央地区に企業進出決定（1月）
- Ⅰ 観光甲子園で篠山鳳鳴高校がグランプリ受賞（2月）
- Ⅰ 農都のまほろば水路を設置（5月）
- Ⅰ 名誉市民故河合雅雄先生を偲ぶ会挙行（5月）
- Ⅰ 長澤宏行氏が丹波篠山市スポーツ振興官に就任（10月）
- Ⅰ 丹波篠山市男女共同参画センター（フィフティ）開設（10月）
- Ⅰ 観光客数過去最多 69万人・めぐりーんが観光ルートを巡る（10月）
- Ⅰ 丹波篠山ブランドロゴマーク決定（10月）
- Ⅰ ブランド力調査で「丹波篠山」の好感度が向上（11月）

（発表：令和4年12月22日）

令和4年丹波篠山市政10大ニュース(解説)

※掲載は、時系列としています。

1 丹波篠山市気候非常事態宣言(1月)

丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言へ(12月)

近年、地球温暖化による超大型台風や集中豪雨、猛暑などが頻発し、人間の生活や生態系に様々な影響を与えています。豊かな自然や特産物など、四季折々の魅力がある「丹波篠山」を未来につないでいくため、「丹波篠山市気候非常事態宣言」を制定しました。また、具体的な一人ひとりができる取組みを共有するため、「丹波篠山市ワクワク環境みらい都市宣言」も制定します。

1 農工団地篠山中央地区に企業進出決定(1月)

工場等を誘致するために土地利用を指定した「農工団地篠山中央地区」では、平成20年から企業誘致を目指してきましたが、ようやく念願の企業進出2社が決定し、現在2社共に操業に向けて工場建設中です。

1 観光甲子園で兵庫県立篠山鳳鳴高校がグランプリ受賞(2月)

高校生が制作する3分間の観光PR動画の出来栄を競うコンテストで、「日本遺産部門」に応募した全国の参加校91校の中から、篠山鳳鳴高校インターアクト部がみごとグランプリに輝きました。自分たちが伝えたい丹波篠山の魅力をデカンショ節の歌詞にし、その歌詞に合わせた名所や特産を紹介。デカンショ節は篠山鳳鳴高校デカンショバンドが演奏し、秀逸な動画が完成。高い評価を受けました。

1 農都のまほろば水路を設置(5月)

丹波篠山らしい自然環境に優しい水路を「農都のまほろば水路」と名付け普及しています。「まほろば」とは素晴らしい場所を意味します。このうち、コンクリート型の底や側面に穴を開けて植物が育って自然を残せる配慮を施したものを「ヨシキモデル」と名付け、第1号を西本荘に設置しお披露目しました。

1 名誉市民河合雅雄先生を偲ぶ会举行(5月)

丹波篠山が世界に誇る名誉市民河合雅雄先生が令和3年5月にご逝去されたことを悼み、河合雅雄先生を偲ぶ会を举行しました。自然や生き物をこよなく愛された河合雅雄先生は、故郷丹波篠山のまちづくり、自然環境教育や歴史文化の継承などに貴重な指導ご助言を残してくださいました。それらのお教えを未来に受け継いでいく機会となりました。

1 長澤宏行氏が丹波篠山市スポーツ振興官に就任(10月)

高校野球の名将として神村学園で甲子園選抜準優勝、創志学園の創部1年目で甲子園出場など輝かしい功績のある長澤宏行氏が丹波篠山市スポーツ振興官として就任されました。兵庫県立篠山産業高校の監督を中心に、篠山鳳鳴高校との交流試合や、ソフトボール部の指導など、幅広く子ども達へのスポーツ指導と育成に携わっていただきます。

1 丹波篠山市男女共同参画センター(フィフティ)開設(10月)

男女共同参画社会の実現をめざし、各種事業、啓発活動、相談事業などを展開する

拠点施設として、丹波篠山市男女共同参画センター(愛称:フィフティ)を開設しました。4名のスタッフが男女共同参画に関する相談や情報の収集・提供、講演会やセミナーなどを開催し、女性活躍や、個性や能力を発揮した自分らしい生き方を支援していきます。

Ⅰ 観光客数過去最多 69 万人・めぐりーんが観光ルートを巡る (10 月)

丹波篠山のブランド力向上が実感できる丹波黒枝豆が旬の10月には、過去最多となる69万人の観光客がお越しになりました。また、この秋から小型バス「めぐりーん」が城下町を巡っており、観光客に利用されています。

Ⅰ 丹波篠山ブランドロゴマーク決定 (10 月)

「丹波篠山ブランド」のさらなる浸透をめざし、新たなブランドロゴマークを決定しました。丹波篠山の魅力的な地域資源を「美しいまちなみと農村景観」「農の都、食の聖地」「歴史と文化、芸術」「命輝く自然環境」「丹波篠山人」の5つの宝石として表現されています。ポスターやパンフレット、看板などにこのロゴマークを使って、丹波篠山ブランドを発信していきます。

Ⅰ ブランド力調査で「丹波篠山」の好感度が向上 (11 月)

「丹波篠山市」への市名変更によって、認知度が16%、好感度が30~40%向上し、移住者の相談件数も増え、観光客、移住者共に増加しています。丹波篠山市のファンや出身者を含め丹波篠山にいろいろな関わりを持つ人、すなわち関係人口の増加につなげていきます。

【特別編】 小中高校生が全国大会等で活躍!

- ☆ 小学生ホッケーチーム HC HYOGO HEARTS 全国大会出場
- ☆ 味間小学校3年片桐大誠さん、味間小学校1年片桐司道さん全日本ランバイク選手権出場
- ☆ レスリング全国大会で、味間小学校3年内藤陽心さんが優勝、味間小学校3年片桐大誠さんが3位、味間小学校5年の内藤快心さん出場
- ☆ 今田小学校6年吉良龍人さん、西紀小学校5年北川里穂さん、味間小学校5年柳田澗さん、今田小学校4年吉良果凜さん、水泳全国大会出場
- ☆ 篠山中学校・篠山東中学校合同ソフトボール部全国大会出場
- ☆ 篠山中学校・丹南中学校合同ホッケー部全国大会出場
- ☆ 丹南中学校・西紀中学校合同ソフトボール部新人戦兵庫県大会準優勝
- ☆ 中学生硬式野球チーム北摂リトルシニア全国大会出場
- ☆ 丹南中学校2年丸山響生さん武術太極拳全国大会出場
- ☆ 丹南中学校3年荒木稜河さん、味間小学校6年荒木日向さんアルpensキー全国大会出場
- ☆ 西紀中学校2年福島美月さん水泳全国大会出場
- ☆ 丹南中学校3年永井登士さんホッケーU15 男子ジュニアユース日本代表に選出
- ☆ 篠山中学校1年細見奏太さんサッカーナショナルトレーニングセンターU13に選出
- ☆ 兵庫県立篠山東雲高校3年森田一志さん日本農業クラブ全国大会で優秀賞受賞
- ☆ 兵庫県立篠山鳳鳴高校1年齋藤若颯さん税に関する高校生の作文で国税庁長官賞受賞